

製品名: CD172A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81999**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	55kDa

抗原情報

遺伝子名	CD172A
別名	BIT; MFR; P84; SIRP; MYD-1; SHPS1; SIRPA; PTPNS1
遺伝子 ID	140885.0
SwissProt ID	P78324
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD172A (AA: 余分な 235-373) の精製された組み換え断片。

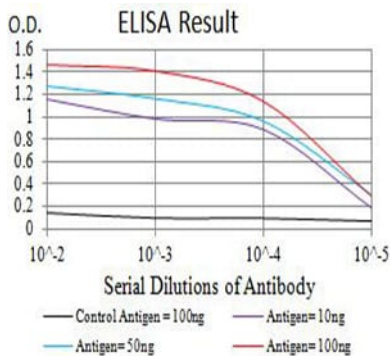
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、シグナル制御タンパク質（SIRP）ファミリーのメンバーであり、免疫グロブリンスーパーファミリーにも属します。SIRPファミリーのメンバーは、受容体型膜貫通糖タンパク質であり、受容体チロシンキナーゼを

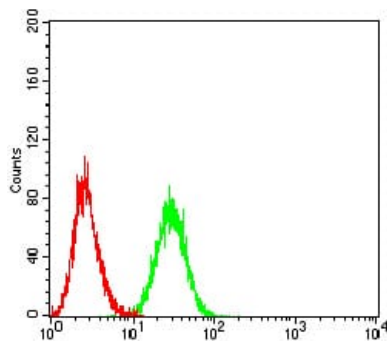
介したシグナル伝達過程の負の制御に関与することが知られています。このタンパク質はチロシンキナーゼによってリン酸化されます。この PTP のリン酸化チロシン残基は、SH2 ドメイン含有チロシンホスファターゼ (PTP) をリクルートし、PTP の基質として機能することが示されています。このタンパク質は、様々な成長因子受容体を介したシグナル伝達に関与することが確認されています。CD47 はこの受容体タンパク質のリガンドであることが実証されています。この遺伝子とその産物は、SIRP ファミリーの他のいくつかのメンバーと非常に高い類似性を共有しています。これらの関連遺伝子は、染色体 20p13 上で互いに近接して位置しています。この遺伝子には、複数の選択的スプライシングを受けた転写産物バリエーションが確認されています。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD172A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Ramos 細胞のフローサイトメトリー分析。